

お知らせ

日本熱帯農業学会 第112回講演会および公開シンポジウム

期 日 2012年10月6日(土)・10月7日(日)
 場 所 名古屋大学大学院生命農学研究科および野依記念学術交流館
 事務局 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学国際教育協力研究センター
 運営委員長 浅沼修一
 運営委員 横原大悟, 伊藤香純, 西川芳昭(名大国際開発研究科)
 道山弘康, 平野達也(名城大学農学部)
 TEL: 052-789-4226(横原), 4599(伊藤), 4232(浅沼)
 FAX: 052-789-4222(農学国際教育協力研究センター事務局)
 E-mail asanumas@agr.nagoya-u.ac.jp(浅沼: 問い合わせ)
 makihara@agr.nagoya-u.ac.jp(横原: 参加・発表申込)
 参加費 一般: 5,000円, 学生: 3,000円(要旨集代を含む。当日受け付けます。)
 懇親会費 一般: 4,000円, 学生: 2,000円(当日受け付けます。)
 発表者について 発表者は会員に限ります。入会していない方は発表当日までにご入会ください。

受付 農学部講義棟(10月6日(土) 8:30～, 10月7日(日) 8:30～)

講演会・公開シンポジウム・懇親会

第1日 10月6日(土)	第1会場(第1講義室)	第2会場(第2講義室)
9:00～12:00	研究発表(講演番号1～12)	研究発表(講演番号13～23)
13:30～17:30	公開シンポジウム「アフリカとイネ その歴史と現在そして展望」 会場: 野依記念学術交流館(入場無料, 事前申し込み不要)	
18:00～20:00	懇親会 会場: 名古屋大学生協「レストラン花の木」	

第2日 10月7日(日)	第1会場(第1講義室)	第2会場(第2講義室)
9:00～12:00	研究発表(講演番号24～35)	研究発表(講演番号36～46)

日本熱帯農業学会第112回講演会 プログラム

第1日 10月6日(土) 研究発表(発表12分, 質疑応答3分)

開始時刻	座長	第1会場(第1講義室) 講演番号・講演題目 著者[*発表者](所属)	座長	第2会場(第2講義室) 講演番号・講演題目 著者[*発表者](所属)
9:00	山本由徳(高知大学)	1. バンバラマメ生育に及ぼす窒素およびリン酸施肥の影響 * 鬼頭誠 ¹ ・島並祥子 ¹ ・南雲不二男 ² (¹ 琉球大学農学部, ² 国際農林水産業研究センター)	宮川修一(岐阜大学)	13. ベトナム中部小規模水田における低投入型稲作技術の導入試験 * 青井一洋 ¹ ・Le Dinh Huong ² ・Pham Quang Sanh ³ ・Le Duc Tam ² ・Nguyen Ha ² ・木村園子ドロテア ¹ ・及川洋征 ¹ (¹ 東京農工大院農, ² Hue University of Agriculture and Forestry, ³ バックマー・チャコールプロジェクト)
9:15		2. 低pH条件下での <i>Vigna</i> 属植物の初期生育特性 江原宏 ¹ ・* 田中春菜 ¹ ・平松有美 ¹ ・友岡憲彦 ² (¹ 三重大学大学院生物資源学研究所, ² 農業生物資源ジーンバンク)		14. タイの浮稲栽培地帯プラチンプリとバンパンの農家における浮稲栽培の位置づけの違い * 道山弘康 ¹ ・平児慎太郎 ¹ ・ベカストパナダ ² ・ズンソンティポーン シリポーン ³ ・平野達也 ¹ ・近藤歩 ¹ ・磯井俊行 ¹ ・坂齊 ⁴ (¹ 名城大学農学部 ² タイ王国プラチンプリイネ研究所 ³ タイ王国植物保護研究開発研究所 ⁴ 東京大学名誉教授)

9:30		3. Comparison of powdery mildew resistance QTLs in mungbean *Sompong Chankaew ¹ · Prakrit Somta ¹ · Takehisa Isemura ² · Norihiko Tomooka ² · Akito Kaga ² · Duncan A. Vaughan ² and Peerasak Srinives ¹ (Kasetsart Univ. Thailand, ² National Institute of Agrobiological Sciences, Japan)		15. インドネシア・ジャワ島における <i>Capsicum pubescens</i> の分布および栽培状況 * 山本宗立 ¹ · Tutie Djarwaningsih ² · Harry Wiradinata ² (¹ 鹿兒島大学国際島嶼教育研究センター, ² インドネシア科学院生物学研究センター)
9:45		4. ザンビア南部州における有用植物利用とそのアクセス * 宮崎英寿 · 石本雄大 · 田中樹 · 梅津千恵子 (総合地球環境学研究所)		16. Wild mangoes in Northern Thailand: Their Local Names and Uses. *Yumi Ueda, Hirokazu Higuchi, Eiji Nawata (Graduate School of Agriculture, Kyoto University)
10:00	志水勝好	5. NERICA の穂首節間における維管束走向 * 磯部ゆかり · 新田洋司 · 浦山久 ¹ · 塩津文隆 · 浅木直美 (茨城大学農学部, ¹ 海外農業開発協会)	平野達也	17. 東ヒマラヤのチベット系民族の農耕社会文化とその文明的意義 * 安藤和雄 (京都大学東南アジア研究所)
10:15	(筑波大学)	6. Comparison of root distribution between two upland NERICA varieties and its contribution to shoot dry matter production under water deficit conditions *Daniel Menge ¹ , Daigo Makihara ² , Shuichi Asanuma ² and Akira Yamauchi ¹ (¹ Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, ² Internatnl. Coop. Cent. Agr. Edu., Nagoya University)	(名城大学)	18. インド北部ラダーク地方の山間オアシス農業と土地利用の変容 * 竹田晋也 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)
10:30		7. IR64 染色体断片導入系統群を用いた天水田圃場条件下の地上部乾物生産における根系発育の役割解明 * 仲田 (狩野) 麻奈 ¹ · Amelia Henry ² · 犬飼義明 ³ · 福田善通 ⁴ · 小林伸哉 ⁵ · 山内章 ³ (¹ 名大農国センター, ² 国際稲研究所, ³ 名大院生命農学研究科, ⁴ 国際農林水産業研究センター, ⁵ 農研機構作物研究所)		19. ベトナム, 北西部山岳地域の農業農村開発の課題 * 西村美彦 (国際協力機構タイバック大学専門家)
10:45		8. 栽培実験・農家調査から検討したケニア国における陸稲 NERICA の栽培・普及戦略 * 榎原大悟 ¹ · 櫻井武司 ² · 浅井英利 ¹ · John C. Onyango ³ · 山内章 ⁴ · 浅沼修一 ¹ (¹ 名大農国センター, ² 一橋大学経済研究所, ³ マセノ大学, ⁴ 名大院生命農学研究科)	山本宗立 (鹿兒島大学)	20. ネパールにおける家庭用バイオガスシステムの導入による生計活動への影響 * 伊藤香純 ¹ · 畑山昌平 ² · Narayan P. Geywali ³ · Gore K. Sangat ³ (¹ 名大農国センター, ² 株オンワード樫山, ³ Love Green Nepal)
11:00	佐々木由佳	9. ケニア天水畑・灌漑田稲作での収量改善を目的とした籾殻燻炭施用技術の検討 * 浅井英利 ¹ · 榎原大悟 ¹ · Peter Olewe ² · John C. Onyango ² · 山内章 ³ · 浅沼修一 ¹ (¹ 名大農国センター, ² マセノ大学, ³ 名大院生命農学研究科)		21. Capacity development for improved livestock production: The case of farmer livestock school in the Philippines Mary Jane Alcedo (Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University)
11:15	(山形大学)	10. ケニア天水畑稲作での乾物生産に対する根系での品種 × 土壌環境交互作用の役割 * 浅井英利 ¹ · 榎原大悟 ¹ · 浅沼修一 ¹ · John C. Onyango ² · 山内章 ³ (¹ 名大農国センター, ² マセノ大学, ³ 名大院生命農学研究科)		22. ケニア西部ビクトリア湖岸地域の土壌荒廃進行地域での生計維持からみた家畜の役割一適切な土壌侵食防止策の検討に向けてー * 山根裕子 · 浅沼修一 (名大農国センター)
11:30		11. 新しい病害の大規模発生を農民はどう捉えたか: ケニア, ムエア灌漑地区のイネいもち病 Joseph Kihoro Mwangi ¹ · Hunja Murage ¹ · Elijah M. Ateka ¹ · 櫻井武司 ² · 福田善通 ³ · 林長生 ⁴ · 浅沼修一 ⁵ · 榎原大悟 ⁵ (¹ ジョモケニヤッタ農工大学, ² 一橋大学経済研究所, ³ 国際農林水産業研究センター, ⁴ 農業生物資源研究所, ⁵ 名大農国センター)		23. ケニア西部ビクトリア湖岸地域に広がる稲作地域での稲作の実態と農家経営 * 山根裕子 ¹ · 一條洋子 ² · 浅沼修一 ¹ (¹ 名大農国センター, ² 京大院農学研究科)
11:45		12. ケニア, コースト州における稲作の現状といもち病の発生状況 * 榎原大悟 ¹ · 林長生 ² · 佐藤雅志 ³ · 福田善通 ⁴ (¹ 名大農国センター, ² 農業生物資源研究所, ³ 東北大院生命科学研究科, ⁴ 国際農林水産業研究センター)		

12:00	昼休み
13:30	<p style="text-align: center;">名古屋大学野依記念学術交流館 公開シンポジウム「アフリカとイネ その歴史と現在そして展望」 座長：池田良一・伊藤香純</p> <p>第1部 基調講演 13:40-14:05 アフリカのイネ その生物史とアジアとの交流の歴史 田中耕司（京都大学名誉教授・現京都大学学術研究支援室）</p> <p>14:05-14:30 アジアの緑の革命とサブサハラ・アフリカのイネ・稲作 菊池真夫（千葉大学名誉教授）</p> <p>14:30-14:55 アフリカのイネの増産に対する日本政府の協力 窪田博之（国際協力機構農村開発部）</p> <p>(休憩)</p> <p>第2部 現場からの報告 15:05-15:20 現場で役立つ稲作技術の開発研究とは 坪井達史（国際協力機構イネ振興プロジェクト・ウガンダ）</p> <p>15:20-15:35 アフリカにおけるイネ栽培の課題と対応方策 横原大悟（名古屋大学農学国際教育協力研究センター）</p> <p>15:35-15:50 アフリカで適用可能な低コスト水利施設の開発に向けた取り組み 團 晴行（国際農林水産業研究センター農村開発領域）</p> <p>15:50-16:05 農民による Sawah（灌漑水田）稲作技術普及の展望 若月利之（近畿大学農学部）</p> <p>16:05-16:20 住民目線での技術普及対応の態様 山根裕子（名古屋大学農学国際教育協力研究センター）</p> <p>(休憩)</p> <p>16:30-17:30 総合討論</p>
18:00	懇親会 名古屋大学生協「レストラン花の木」

第2日 10月7日（日） 研究発表（発表12分，質疑応答3分）

		第1会場（第1講義室）			第2会場（第2講義室）
開始時刻	座長	講演番号. 講演題目 著者[*発表者]（所属）	座長	講演番号. 講演題目 著者[*発表者]（所属）	
9:00	瀬古澤由彦 (筑波大学)	24. ライチの花芽発芽に及ぼす培地組成および花粉の貯蔵温度の影響 * 松田大志・樋口浩和（京大院農学研究科）	及川洋征 (東京農工大学)	36. Fallow vegetation recovery under different levels of disturbance: A case study in a Karen village, the Bago Mountains, Myanmar *Nyein Chan ¹ , Sota Yamamoto ² , Reiji Suzuki ³ and Shinya Takeda ¹ (¹ Graduate School of Asian and African Area Studies, Kyoto University, ² Research Center for the Pacific Islands, Kagoshima University, ³ Faculty of Bioenvironmental Science, Kyoto Gakuen University)	
9:15		25. 土壌 pH がパッションフルーツの生育，光合成速度，葉内ミネラル含量に及ぼす影響 * 近藤友大 ¹ ・樋口浩和 ¹ ・香西直子 ² ・緒方達志 ² (¹ 京大院農学研究科, ² 国際農林水産業研究センター)		37. Contribution of variation analysis of landscapes of paddy fields with trees to farmer's livelihood in Southeast Asia. *T.H. Pham, S. Miyagawa and S. Sivilyay ¹ (Graduate School of Applied Biological Sciences of Gifu University, ¹ NAFRI)	
9:30		26. パッションフルーツの接ぎ木と挿し木樹での果実品質の相異 * 米本仁巳 ¹ ・岡山智彦 ¹ ・前田隆昭 ¹ ・秀島秀太 ¹ ・近藤友大 ² ・樋口浩和 ² ・緒方達志 ³ (¹ 神内南方系果樹研究所, ² 京大院農学研究科, ³ 国際農林水産業研究センター)		38. Shifting cultivation and tribal culture, a case study of tribes of Aruanachal Pradesh, India *Tomo Riba ¹ , Kazuo Ando ² and Yasuyuki Kosaka ³ (¹ Department of Geography Rajiv Gandhi University India, ² CSEAS, Kyoto University Japan and ³ Research Institute of Humanity and Nature (RIHN) Japan)	
9:45		27. 最低気温がマンゴの果実に及ぼす影響 米本仁巳 ¹ ・* 水野宗衛 ² (¹ 神内南方系果樹研究所, ² 玉川大学農学部)		39. Jhum Chash (swidden cultivation) as a Social Safety Net In Chittagong Hill Tracts: A Case Study in Baghaichari Mukh Village, Khagrachari District of Bangladesh *Shishir Swapan Chakma and Kazuo Ando (Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University)	

10:00	遠城道雄 (鹿児島大学)	28. 施設栽培ゴレンシの光合成特性について 米本仁巳 ¹ ・岡山智彦 ¹ ・前田隆昭 ¹ ・* 牛尾峻久 ¹ ・近藤友大 ² ・樋口浩和 ² ・緒方達志 ³ (¹ 神内南方系果樹研究所, ² 京大院農学研究科, ³ 国際農林水産業研究センター)	道山弘康 (名城大学)	40. ラオス北部における立地条件が異なる2村での焼畑土地利用と土壌特性の比較 * 浅井英利 ¹ ・Benjamin Samson ² ・Khamdok Songyikangsithor ³ ・清野嘉之 ⁴ ・古家直行 ⁴ ・本間香貴 ⁵ ・白岩立彦 ⁵ ・井上吉雄 ⁶ ・堀江武 ⁷ (¹ 名大農国センター, ² 国際稲研究所, ³ ラオス国立農林研究所, ⁴ 京大院農学研究科, ⁵ 森林総研, ⁶ 農環研, ⁷ 農研機構)
10:15		29. ゴレンシの受粉に関する研究 * 水野宗衛 ¹ ・島田温史 ² (¹ 玉川大学農学部, ² 鹿児島大学大学院農学研究科)		41. ラオス焼畑農業での土壌化学特性の空間変動要因の定量的解析 * 浅井英利 ¹ ・Benjamin Samson ² ・Khamdok Songyikangsithor ³ ・清野嘉之 ⁴ ・古家直行 ⁴ ・本間香貴 ⁵ ・白岩立彦 ⁵ ・井上吉雄 ⁶ ・堀江武 ⁷ (¹ 名大農国センター, ² 国際稲研究所, ³ ラオス国立農林研究所, ⁴ 京大院農学研究科, ⁵ 森林総研, ⁶ 農環研, ⁷ 農研機構)
10:30		30. マラウイ高地における温帯果樹の改良品種に対する農家の認識および品種の管理 * 福田聖子 ^{1,2} ・西川芳昭 ¹ (¹ 名古屋大学大学院国際開発研究科, ² 日本学術振興会 (DC2))		42. ラオス北部山地の焼畑耕地内におけるイネの収量変異と立地との関係 * 小森麻弥・宮川修一・竹中千里 ¹ ・S. Sivilya ² (岐阜大学応用生物科学研究科, ¹ 名古屋大学大学院生命農学研究科, ² ラオス国立農林業研究所)
10:45		31. ツルレイシ種子における脂肪酸組成の経時変化 * 古謝風花 ¹ ・荒木秀雄 ² ・稲福 (寺本) さゆり ¹ ・諏訪竜一 ¹ ・本村恵二 ¹ ・川満芳信 ¹ (¹ 琉球大学農学部, ² 不二製油株式会社)		43. インドネシア南東スラウェシ州における陸稲の栽培と収量性 * 菊田真由実 ¹ ・山本由徳 ¹ ・Y.B. Pasolon ² ・F.S. Rembon ² ・宮崎彰 ¹ (¹ 高知大学農学部, ² ハルオレオ大学農学部)
11:00	鬼頭誠 (琉球大学)	32. 短日処理がトゲドコロ (<i>Dioscorea esculenta</i> Burk.) の生育に及ぼす影響 * 深澤元紀 ¹ ・遠城道雄 ² ・下野清香 ² ・朴炳宰 ² (¹ 玉川大学農学部, ² 鹿児島大学農学部)	浅沼修一 (名古屋大学)	44. ザンビア東部州の疎開林における焼畑の農業生態学的研究 1. 火入れと気象の年次変動がメイズ生産に与える影響 * 真常仁志 ¹ ・安藤薫 ¹ ・野呂葉子 ¹ ・倉光源 ¹ ・竹中祥太郎 ¹ ・三浦励一 ¹ ・田中樹 ² ・柴田昌三 ³ ・宮崎英寿 ² ・Sesele Sokotela ⁴ (¹ 京大院農学研究科, ² 総合地球環境学研究所, ³ 京大院地球環境学堂, ⁴ ザンビア農業研究所)
11:15		33. ベトナムにおける食用カンナ (<i>Canna discolor</i> Lindl.) の栽培と利用の現状 * 山本由徳 ¹ ・田中伸幸 ² ・L.H. Nga ³ ・宮崎彰 ¹ (¹ 高知大学農学部, ² 高知県立牧野植物園, ³ ハノイ科学技術大学)		45. ザンビア東部州の疎開林における焼畑の農業生態学的研究 2. 焼畑における植生遷移 倉光源 ¹ ・竹中祥太郎 ¹ ・Elias Tembo ² ・* 三浦励一 ¹ ・柴田昌三 ³ ・野呂葉子 ¹ ・安藤薫 ¹ ・真常仁志 ¹ (¹ 京大院農学研究科, ² ザンビア農業研究所, ³ 京大院地球環境学堂)
11:30		34. タンパク質補助飼料としての熱帯性木本類・草本類の栄養評価 * 近藤誠・藤岡亜弥香・松井宏樹・菊田修一・後藤正和 (三重大学生物資源学部)		46. ザンビア東部州の疎開林における焼畑の農業生態学的研究 3. 火入れと耕作年数が土壌肥沃度に与える影響 * 安藤薫・真常仁志・倉光源・三浦励一・舟川晋也 (京都大学大学院農学研究科)
11:45		35. スギカワ培地栽培における鉢内水分量の違いがファレノプシスの生育に及ぼす影響 * 小原廣幸・川幡陸 (玉川大学農学部)		